

平成30年度

赤十字やまがた



140年

日本赤十字社は、つづける。

災害現場でのいち早い救護活動を。

いのちを守る身近な医療活動を。

尊いいのちをつなぐ血液事業を。

人に寄り添うボランティア活動を。

地域に根ざした福祉活動を。

生きる力を支える看護師の育成を。

140年前の西南戦争で、

両軍の救護をきっかけにはじまった赤十字運動を。

これからも、つづける。

人を救うことを。

救うことを、つづける。

活動資金にご協力ください



日本赤十字社山形県支部
支部長 吉村 美栄子

会費ご協力のお願い

赤十字事業につきましては、日頃より県民の皆様より温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社では「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的使命に基づき、国際活動、国内災害救護、救急法等の講習、赤十字ボランティア、青少年赤十字、血液事業など、多岐に渡る事業を展開しております。

近年、国内では地震や台風による水害など、甚大な被害をもたらす災害が相次いでおり、日本赤十字社の広域ネットワークを駆使した災害救護活動に、国民からは大きな期待が寄せられています。

当県支部では、学校や地域を対象に、「防災・減災」にかかる知識と技術の普及を図り、また、災害発生時に被災者のいのちと健康を守る赤十字救護班員や、復旧・復興期における支援の中核を担う赤十字ボランティアの育成を進めるとともに、各市町村に対し、災害救護資器材の配備を行いながら、災害対応能力の強化に努めております。

これら国内災害救護をはじめとする赤十字活動は、県民の皆様からご協力をいただいております会費によって支えられております。

今年度も、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



赤十字会員制度について

日本赤十字社では、平成29年度から赤十字社員制度を以下のとおり改正しました。

改正前の区分	改正後の区分	ご協力金額	ご協力にあたっての要件
応能社員(社費)	赤十字会員(会費)	年額2,000円以上	拠出者単独の氏名、住所、拠出日、拠出額、赤十字からの情報提供の要否が明確である方
社員(社費)	赤十字協力会員(会費)	年額2,000円未満	拠出者単独の氏名、住所、拠出日、拠出額が明確である方
寄付者(寄付金)	寄付者(寄付金)	—	・町内会一括納入など、拠出者個人を判別できないもの ・匿名での拠出の場合

山形県では平成10年度から年額700円以上でのご協力をお願いしています。

※日本赤十字社への会費等のご協力はあくまでも拠出者の任意となっており、強制するものではありません。
県民の皆様には赤十字の趣旨にご理解のうえ、今後とも継続的なご支援をよろしくお願いいたします。



国際活動

平成30年度 事業計画

- 国際救援活動の支援
- 救援事業のための募金活動
- カンボジア教育支援事業

■ 平成29年度 主な事業

● 開発途上国における救急法普及支援

カンボジア、ミャンマー、東ティモールでの救急法普及支援に対し、第1ブロック支部(北海道・東北)が参加・協力しました。

● NHK海外たすけあいキャンペーンの実施

世界各地で災害や紛争、飢餓や病気で苦しむ人々の救援を目的に、NHKと共同で実施し、県内8ヶ所で地域の赤十字奉仕団員・青少年赤十字加盟校メンバーの協力のもと街頭募金活動を行いました。



包帯の巻き方の指導(ミャンマー)



温かい善意が寄せられました



国内災害救護

平成30年度 事業計画

- 各種防災訓練への参加
- 医療救護班員の育成
- 災害救護活動用資器材の整備
- 災害被災者の援護
- 赤十字防災セミナーの実施
- 東日本大震災復興支援事業の継続



大規模地震を想定した傷病者受入訓練

■ 平成29年度 主な事業

- 災害等の被災世帯への援護

災害救援物資の配付

- 毛布 85枚
- 緊急セット 33個
- 学用品セット 13個

災害見舞金の交付(全焼・全壊35件、半焼・半壊7件) 710,000円

災害弔慰金の交付(6件) 140,000円

被災者総数 113名(42世帯)

(2月28日現在)



被災世帯へ配付される緊急セット

- 災害救護訓練等の実施及び参加

災害救護活動体制を充実させるため、県や市等主催の防災訓練に参加し、医療救護技術の向上と広域応援体制の強化に努めました。

- 日赤第1ブロック支部合同災害救護訓練(山形県開催)
- 山形県・酒田市合同総合防災訓練
- 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(消防主催)
- 東北管区広域緊急援助隊総合訓練(警察主催)
- 総合防災訓練(山形市、新庄市、村山市、長井市)
- 山形県国民保護共同図上訓練
- 山形市災害対策本部設置運用訓練



医療救護にあたる救護班員

- 県内の赤十字医療救護班の編成

県立中央病院、山形市立病院済生館、北村山公立病院、県立河北病院、県立新庄病院
米沢市立病院、公立置賜総合病院、鶴岡市立荘内病院、日本海総合病院

計 9個班 74名

- 災害救護活動用資器材の整備

地域において、災害時に救護活動を迅速に展開できるよう、地区区分へ救援車と野外炊飯器を配備しました。

救 援 車：米沢市地区・大江町分区

野外炊飯器：村山市地区・長井市地区・山辺町分区



地区区分に配備された野外炊飯器



救急法等の講習

平成30年度 事業計画

- 赤十字救急法等講習の未実施地域への普及促進
- 救急法等指導員の育成
- 救急法等講習関連動画リンクの企業ホームページ掲載依頼



毛布を使った傷病者の保温の方法を学ぶ受講者

■平成29年度 主な事業

●救急法講習の普及

「いのちと健康、尊厳を守る」という赤十字の使命に基づき、緊急時の手当てや日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を、県内の事業所、学校、町内会等の団体の希望に応じ、幅広く行っています。

講習名		実施回数	受講者数
救急法	急病人やけが人を、医師や救急隊に引き継ぐまでの間に行う救急手当と応急手当	373回	10,479名
水上安全法	水による事故防止を図り、溺れている人を発見した場合の対処	34回	1,317名
雪上安全法	スキー場での事故防止と、けが人への対応	1回	20名
幼児安全法	幼児期に起こりやすい事故の予防及び手当の方法と病気への対処	74回	1,595名
健康生活支援講習	健やかな高齢期を過ごすための、健康維持・増進についての知識と高齢者自立をめざした介護	4回	107名
合計		486回	13,518名

(2月28日現在)



赤十字ボランティア

平成30年度 事業計画

- 地域におけるボランティア活動の推進
- ボランティアの知識と技術の醸成を目的とした研修の実施及び派遣
- 赤十字地域イベントの実施
- 東日本大震災復興支援の継続実施



赤十字防災セミナーを実施し、県内各地域のボランティアが災害時の自助・共助を学んだ

■平成29年度 主な事業

- 地域におけるボランティア活動
- 東日本大震災復興支援事業の実施
(気仙沼市大沢地区住民との交流会)
- 日赤第1ブロック(北海道・東北)支部合同災害救護訓練における非常炊き出し訓練の実施

種類	回数	団員数
地域奉仕団	42回	5,099名
特殊奉仕団	6回	275名
青年奉仕団	2回	101名
合計	50回	5,475名

(2月28日現在)



軽食提供や花笠踊りによる交流を実施(気仙沼市大沢地区での震災復興支援)



青少年赤十字

平成30年度 事業計画

- 青少年赤十字加盟校活動の推進
- 国際交流事業の実施
- 青少年赤十字指導者の育成
- 青少年赤十字防災教育の普及推進
- 青少年赤十字メンバーの育成



災害発生を想定してのグループワーク

■平成29年度 主な事業

- 青少年赤十字メンバー育成のための宿泊研修
- 青少年赤十字防災教育セミナーの実施

校種	加盟数	メンバー数
幼稚園・保育園	9園	870名
小学校	89校	19,384名
中学校	45校	11,499名
高等学校	27校	716名
特別支援学校	2校	55名
合計	172校(園)	32,524名

(2月28日現在)



防災教育プログラムを学校現場で活用していただくためのセミナーを実施



血液事業

平成30年度 事業計画

- 医療機関への輸血用血液製剤の安定的な供給
- 特に若年層に対する献血の普及・啓発
- 需要に見合った適正かつ効率的な献血の推進
- 輸血医療に関する調査・研究の推進

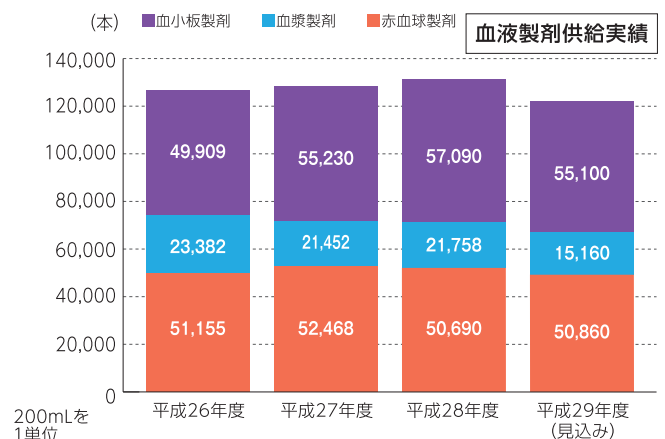
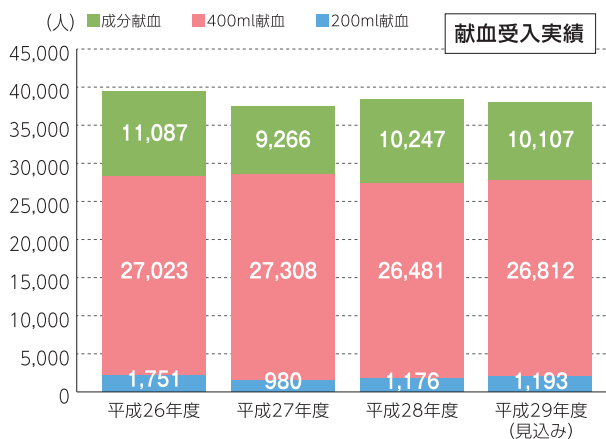


献血について正しく学ぼう!(献血セミナー)

■平成29年度 主な事業

- 献血者受入と医療機関への血液製剤の供給

献血ルームSAKURAMBO及び献血バスの配車による献血の受入と、医療機関の要請に基づき血液製剤の供給を実施しました。



●献血の普及・啓発

献血協力の拡充と、献血に関する理解促進を目的に、各種献血普及・啓発キャンペーン、若年層を対象とする広報イベント、学校における献血セミナー等を開催しました。



学生の“若いから”が献血を支えています(学生クリスマス献血キャンペーン)



広報活動

平成30年度 事業計画

- 広報誌やホームページを活用した情報提供の推進
- メディアを活用した広報活動
- 赤十字広報資材(広報パック)の貸出
- 地域イベントへの赤十字PRブースの出展
- 赤十字関係者の集い「もっとクロス!やまがた」の開催



地域イベントにおける赤十字活動の周知

■平成29年度 主な事業

●赤十字レッドライトアッププロジェクトの実施

5月の赤十字運動月間の周知と普及を目的として、山形県郷土館「文翔館」の協力を得て実施しました。

●赤十字広報資材(広報パック)の貸出

市町村の防災訓練や、赤十字ボランティアが参加するイベント会場等において赤十字活動を紹介するため、広報パックを貸し出しました。(9団体、計10回)

●地域イベントへの赤十字PRブースの出展

赤十字活動の周知と普及を目的に、県内各地で開催されたイベントに赤十字PRブースを出展しました。(計4回)



赤色にライトアップされた文翔館
(赤十字レッドライトアッププロジェクト)

義援金・救援金の受付状況

■国内災害義援金の受付

受け付けた国内災害義援金は、被災自治体を通じて、全額が被災者のもとに届けられます。

義援金の種類	件数	金額
東日本大震災義援金	95件(6,661件)	3,341,859円(1,893,354,879円)
平成28年熊本地震災害義援金	114件(862件)	1,059,537円(88,553,310円)
平成28年新潟県糸魚川市大規模火災義援金	28件(75件)	536,547円(1,037,074円)
平成29年7月5日からの大雨災害義援金	178件	2,129,304円
秋田県大雨災害義援金	31件	482,586円
平成29年台風第18号災害義援金	95件	225,576円
平成29年台風第21号災害義援金	87件	319,786円
合計	628件	8,095,195円

※表内()は受付時からの累計

(2月28日現在)

■海外救援金の受付

受け付けた海外救援金は、国外における災害、紛争等で苦しむ人々の支援に役立てられます。

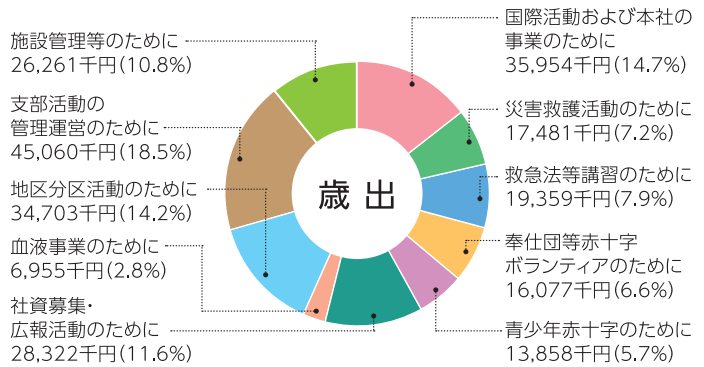
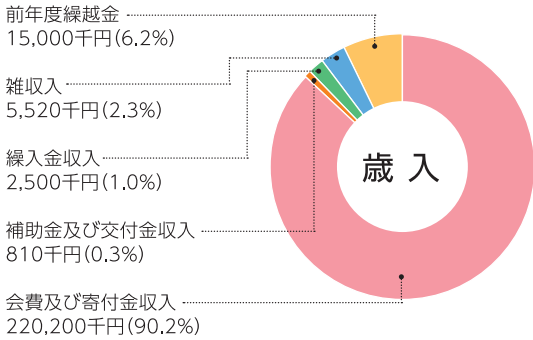
救援金の種類	件数	金額
海外救援金(無指定)	3件	46,943円
中東人道危機救援金	5件(51件)	300,829円(390,856円)
2017年南アジア水害救援金	52件	160,767円
バングラデシュ南部避難民救援金	54件	72,965円
NHK海外たすけあい寄付金	241件	1,088,509円
合計	355件	1,670,013円

※表内()は受付時からの累計

(2月28日現在)

予算・決算

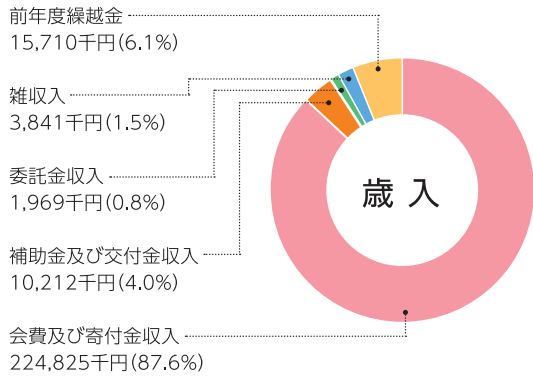
平成30年度 歳入歳出予算 / 2億4,403万円



平成29年度 歳入歳出決算(見込)

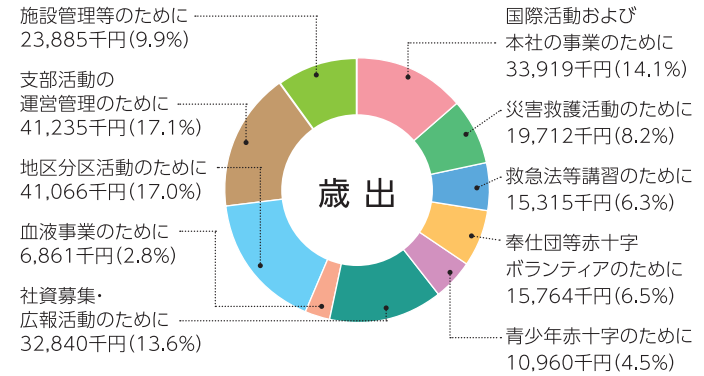
平成29年度
歳入(見込) / 2億5,655万7千円

(2月28日現在)



平成29年度
歳出(見込) / 2億4,155万7千円

(2月28日現在)



活動資金(会費及び寄付金)の募集状況

活動資金の募集状況は以下のとおりです。ご協力、誠にありがとうございます。

平成29年度 活動資金募集状況(見込) / 2億2,545万3千円

(2月28日現在)

区分	金額		区分	金額		区分	金額
山形市	38,075,183円	村山	山辺町	3,051,800円	置賜	高島町	4,119,100円
米沢市	14,629,410円		中山町	2,383,700円		川西町	3,974,700円
鶴岡市	22,120,400円		河北町	3,609,100円		小国町	1,620,650円
酒田市	20,455,718円		西川町	1,162,200円		白鷹町	2,765,700円
新庄市	6,951,400円		朝日町	1,512,900円		飯豊町	1,435,700円
寒河江市	8,025,100円		大江町	1,719,000円		三川町	1,206,600円
上山市	6,290,200円		大石田町	1,498,100円	庄内町	3,798,600円	
村山市	5,649,700円		金山町	1,079,500円	遊佐町	2,965,200円	
長井市	5,521,700円		最上町	1,765,400円	町村分区計	44,803,350円	
天童市	11,482,300円		舟形町	1,098,200円	地区区分合計	200,725,461円	
東根市	8,738,700円		真室川町	1,623,600円			
尾花沢市	3,470,700円		大蔵村	659,800円			
南陽市	4,511,600円		鮭川村	791,000円			
市地区計	155,922,111円	戸沢村	962,800円				

※このほか、支部取扱分として 24,728,170円

支部からのお知らせ

表彰制度について

赤十字活動資金のご協力に対しては、日本赤十字社や国からの表彰制度がございます。

- **特別社員** 会費2,000円×10年または一括20,000円を納められた方



特別社員章

セト門標

- **銀色有功章** 20万円以上を納められた方
(個人・法人)



銀色有功章楯

徽章

セト門標

- **金色有功章** 50万円以上を納められた方

(個人)



金色有功章章記

徽章

男章

女章

セト門標

(法人)



金色有功章楯

徽章

セト門標

- **日本赤十字社社長感謝状**

金色有功章受章後、
50万円以上納められた都度

- **国の表彰**

厚生労働大臣感謝状(個人100万円以上、法人300万円以上)
※一次または同一年度の累計
紺綬褒章(個人500万円以上、法人1,000万円以上)

遺産・相続財産等の寄付をお考えのみなさまへ

遺贈による寄付

「遺贈」とは遺言により自分の築いた財産を人々に分けることで、遺言書の内容により遺産の受取人やその内容を指定することができます。この遺言による方法で、財産の一部の受取人を日本赤十字社とすることができます。

相続財産の寄付

ご遺族の方が相続された財産の相続税の申告期限内(相続開始から10ヶ月以内)に日本赤十字社にご寄付いただいた場合、その寄付された財産に相続税がかかりません。(税制上の優遇措置の適用)

香典返しの寄付

香典返しをする代わりに、「故人の遺志を社会のために活かしたい」というご遺族が増えていきます。

税制上の優遇措置について

日本赤十字社に対する一定額以上の寄付には、税制上の優遇措置が適用されます。
 詳細につきましては、お近くの税務署、税務相談室、税理士にご相談ください。

■ 個人として資金を拠出された場合

区 分	特定寄付金	住民税控除に係る寄付金	相続税非課税の対象となる寄付金
寄付の内容	日本赤十字社に対してなされた寄付金で、日本赤十字社の事業に充当されるものをいいます。	日本赤十字社各都道府県支部にお寄せいただいた寄付金で、総務大臣の指定(注1)を受けた事業が対象となります。(注2)	相続または遺贈により、財産を取得した方から、日本赤十字社にお寄せいただいた寄付金で、日本赤十字社の事業に充当されるものをいいます。
適用期間	通 年	通 年	通 年
措置の内容等	寄付金の金額(ただし、上限は寄付者の年間取得額の40%)から2千円を差し引いた額が、寄付者の年間所得総額から控除されます。	寄付金の金額(ただし、上限は寄付者の年間取得額の30%)から2千円を差し引いた額の10%が、寄付者の年間所得総額から控除されます。	寄付した相続財産の価格は相続人が取るべき相続税の課税価格に算入されません。

■ 法人として資金を拠出された場合

区 分	指定寄付金	特定公益増進法人に対する寄付金
寄付の内容	日本赤十字社にお寄せいただいた寄付金で、財務大臣の指定(注2)を受けた事業が対象となります。	日本赤十字社に対してなされた寄付金で、日本赤十字社の事業に充当されるものをいいます。
適用期間	毎年4月～9月	通 年
措置の内容等	寄付金の金額が、法人の寄付金損金算入限度額にかわりなく、損金の額に算入されます。	寄付金の金額が、法人の通常有する寄付金の損金算入限度額と合わせて、別枠で算出した特定公益増進法人に対する寄付金の損金算入限度額が損金に算入されます。

(注1)災害救護設備の整備など6つの事業が制度化されています。

(注2)但し、支部の指定した事業計画の範囲が対象となります。

動画で見る一次救命処置

いざというとき、家族や周りにいる人がすぐに手当を行えば、救命の可能性は高くなります。
 日本赤十字社は赤十字救急法などの講習を実施しており、その中でも特に重要な「心肺蘇生」と「AED(自動体外式除細動器)の使い方」を学べる動画を作成しました。

※本動画は「JRC(日本蘇生協議会)蘇生ガイドライン2015」に対応しています。
 動画共有サイトのYouTubeでご覧いただけます。



【ホームページURL】

https://www.youtube.com/watch?v=N_b5wYiRwZE



■ 赤十字広報パック貸出のご案内

日頃からご支援いただいております赤十字活動を、一般の方々に一層知っていただく機会づくりを目的に、赤十字広報資材「赤十字広報パック」の貸出を、法人・団体の皆様を対象に実施しています。社会貢献活動(CSR)の一環として、社内外におけるイベント等での赤十字PRブース設置にぜひご活用ください。

(活用例)



広報パックの貸出を希望される場合はお気軽に当支部までお問い合わせください。

■ 赤十字救急法(一次救命処置)普及のためのバナー掲載のお願い

日本赤十字社では、人々のいのちと健康を守る活動として救急法の講習を実施しており、その動画をインターネット上で公開しています。

より多くの方々にこの活動を知っていただくために、ホームページバナー掲載による赤十字救急法(一次救命処置)普及へのご協力をお願いいたします。

(バナー例)



バナー掲載にご協力いただける場合はお気軽に当支部までお問い合わせください。

■ 赤十字寄付金付自動販売機の設置先募集 ～自動販売機で社会貢献～

設置先を募集しております!



- 補充・保守管理等は全て業者が行います
- 省エネ対策もバッチリです

※写真はイメージです

赤十字寄付金付き自動販売機とは、自動販売機設置者様の収入の一部を赤十字活動(災害救護活動、いのちと健康を守る講習普及、赤十字ボランティアの普及と活動など)の資金としてご寄付いただくものです。

- 自動販売機の設置や売上金の回収、赤十字への振り込みは業者におまかせでOK ※電気代は設置者様の負担となります。
- 売り上げの一部を赤十字へ寄付する旨をパネルで表示

設置にご協力いただけます場合はお気軽に当支部までお問い合わせください

わたしたちも赤十字を支援しています



未来の食生活をみつめて
日東ベスト株式会社

本社 / 寒河江市幸町 4-27 TEL 0237-86-2100(代)
営業本部 / 千葉県船橋市習志野 4-7-1 TEL 047-477-2110

<http://www.nittobest.co.jp>



食品物流サービス業
株式会社 マルナカ 甲村商店

山形市漆山ニツ段2113-2 ☎023-686-6755
<http://www.marunaka-n.co.jp>



山形パナソニック株式会社

代表取締役社長 清野 寿啓

〒990-2401 山形県山形市平清水一丁目1番75号
TEL.023-622-5402 FAX.023-625-7443 <http://www.y-panasonic.co.jp>



地域の皆さまと共に **生活**
きらやか銀行

〒990-0047 山形市旅籠町 3-2-3 TEL.023-631-0001



露天風呂付客室

山形県/天童温泉
ほほえみの宿
滝の湯
TAKINOYU HOTEL
TEL 023-654-2211

<https://www.takinoyu.com/> 〒994-0025 山形県天童市鎌田本町1-1-30



株式会社 マツキ

マツキドライビングスクール

“日本の交通安全の礎になる”

〒993-0082 山形県長井市舟場 5 番 1 4 号 TEL.0238-84-1179
<https://www.matsuki-group.com/>



人にやさしく、自然を大切に
遠藤商事

本社 / 〒990-8558 山形市穂積 85 TEL:023-631-1331

“ダムの電気からご家庭の電気・電気通信まで”



Watarai
ELECTRICAL CONSTRUCTION

総合電設業 **株式会社 渡会電気土木**

代表取締役社長 武田 啓之

本社 / 鶴岡市下山添字一里塚36 TEL (0235) 57-2454 代 FAX (0235) 57-2345
営業所 / 酒田・山形・米沢・新庄・仙台・酒田共同火力工事事務所・田代工場・庄内工場



医療法人社団愛陽会 **三川病院**

- 指定共同生活援助ハイツ平島
- 愛陽会相談支援事業所
- 多機能型事業所じょんぷ (就労移行支援・就労継続支援B型)
- 愛陽会居宅介護支援事業所

山形県東田川郡三川町大字横山字塚39番地 TEL 0235-68-0150
ホームページ <http://www.aiyukai-mikawahp.com/>



つながるやさしさ
REPLY

株式会社リプライ 寒河江市大字寒河江字石田44
TEL:0237-86-9171

つながるやさしさ 検索



米沢 味・技・心のコミュニティパーク
上杉城史苑

TEL.0238-23-0700
米沢市丸ノ内1丁目1-22
<http://uesugijoshien.jp>

この街と生きていく

SHINKIN 信用金庫

おかげさまで創業150周年を迎えました



升川建設

代表取締役社長 升川 修

本社 山形県河北町谷地甲1083 TEL (0237)773-2233
山形本店 山形市馬見ヶ崎1丁目2の29 TEL (023)681-3944
<http://www.masukawa.co.jp/>



企業繁栄のパートナー!!

佐藤登美子 税理士事務所
行政書士

〒990-2473 山形市松栄一丁目5-58
TEL (023) 644-7535 FAX (023) 644-7719



厨房器具製造・各種ステンレス加工

株式会社 三陽製作所

〒992-0473 南郷市池黒 750-1
TEL 0238-47-5514(代) FAX 0238-47-3951



荘内銀行

住所: 〒997-8611 山形県鶴岡市本町1丁目9番7号
電話: 0235-22-5211(代表)

わたしたちも赤十字を支援しています

 <p>配電制御システムのリーディングカンパニー 株式会社 かわでん</p> <p>「電気生きる一電気とともに発展する社会と共生し、人々の暮らしに貢献する」</p> <p>本社・山形工場 〒999-2293 山形県南陽市小岩沢225番地 TEL0238-49-2011 FAX0238-50-0234 http://www.kawaden.co.jp/</p>	<p>自然にやさしく環境を大切にしています 株式会社 鈴木工務店</p> <p>代表取締役 小松 武美</p> <p>本社 〒997-1124 鶴岡市大山3丁目16番39号 事務所 〒997-0851 鶴岡市布目字宮田163-4 TEL (0235)28-2758(代) FAX (0235)24-3683(代) E-mail : kksuzuki@ily.ocn.ne.jp</p>
<p>相続税についての疑問やお悩みも、お気軽にご相談ください プロの集団！</p> <p>公認会計士・税理士・社会保険労務士・中小企業診断士</p> <p>株式会社 塚田会計事務所</p> <p>代表取締役社長 公認会計士 中山 真一</p> <p>山形事務所：山形市緑町一丁目2番40号 TEL(023)622-0617(代) 米沢事務所：米沢市中央三丁目1番7号 TEL(0238)23-7510(代)</p>	<p>井出 コンタクトレンズ</p> <p>山形市香澄町3-6-13 Phone 023-641-3135</p> <p>あなたの「目」が 好き</p>
 <p>マメに生きる DENROKU</p>  <p>株式会社でん六 山形市清住町3-2-45</p>	<p>ひとに、心にやさしい空間を。</p> <p>山新建装株式会社</p> <p>山形市富神台28番地 TEL.023-644-1661 FAX.023-644-1663</p>
 <p>観る 味わう 憩う 感動の旅を あなたと共に...</p> <p>山新観光株式会社</p> <p>本社 / 〒990-0047 山形市旗塚町二丁目5-12 山形メディアタワー TEL 023(655)2131 FAX 023(655)2975 http://www.travel-ysk.co.jp</p>	<p>感動を、文化に。</p> <p>株式会社 ナウエル</p> <p>代表取締役社長 宮嶋 敏郎 米沢市松が岬2丁目1-19 ☎0238-22-1234</p>
<p>大切なお客様のおもてなしに...</p> <p>玉貴 清流 庭園 山菜料理</p> <p>http://www.sansai-tamaki.com TEL0237-74-2364</p> <p>〒990-0702 山形県西村山郡西川町間沢 80-1</p>	<p>—ジェネリック医薬品を通じて皆様に貢献する—</p> <p>日新製薬株式会社 日新薬品株式会社</p> <p>〒994-0069 山形県天童市清池東二丁目3番1号 TEL 023(655)2131 FAX 023(655)2975 〒994-0001 山形県天童市万代3番6-2号 TEL 023(658)6116 FAX 023(658)6118</p>
 <p>RICOH imagine. change.</p> <p>リコージャパン株式会社 山形支社</p> <p>山形市松波1-14-14 TEL023-633-3368 http://www.ricoh.co.jp</p>	<p>事業所弁当・幼稚園弁当・仕出し料理・社員食堂</p> <p>株式会社 協栄給食</p> <p>http://kyoei-lunch.co.jp/ 〒994-0057 山形県天童市石鳥居二丁目1-23 TEL 023-674-7272</p>
<p>40分で 救える命があります</p> <p>献血にご協力をお願いいたします</p> <p>献血ルーム SAKURAMBO</p>    <p>献血ルームSAKURAMBO 山形市香澄町2丁目2-36山形センタービル5階 TEL 0120-107-093</p> <p>日本赤十字社 山形県赤十字血液センター http://www.yamagata.bc.jrc.or.jp/</p>	